

12月定例会を開催しました

会期
11月29日～
12月20日



定例会の内容から
市民の皆さまに
ぜひお伝えしたい
ものを掲載します

できごと

12月定例会は11月22日に招集され、11月29日から12月20日までの22日間の日程で開かれました。14人の議員が個人質問を行い、条例の制定及び改正、令和元年度補正予算、名誉市民の同意、指定管理者の指定、工事請負契約の一部変更など22議案、4件の請願を審議しました。

主な内容

- 議案 …… 22件
- 請願 …… 4件



PICK UP!

ここに注目

- 笠岡市名誉市民の決定に同意しました。
- 笠岡諸島交流センターの指定管理者の指定を否決しました。
- 請願 継続審査1件、採択1件、不採択2件



吉岡洋介氏の名誉市民に同意しました

議案名

笠岡市名誉市民の決定同意について

Q どういう議案なの？

A 笠岡市の発展や社会文化の進展に著しい貢献があった方に、笠岡市名誉市民の称号を贈り、その功績をたたえることを目的とした議案です。この度は、8人目の名誉市民として吉岡洋介氏が推戴されました。

Q 同意した理由は？

A 高邁な人格と識見を持ち、笠岡商工会議所会頭及び笠岡国際交流協会会長として、笠岡市の経済界並びに国際交流活動に関して卓越した指導力を発揮され、社会の進展に努められるなど、その功績は卓絶であり、業績、人格ともに笠岡市民の誇りとするところであるため、吉岡氏を名誉市民に選定することに全会一致で同意しました。

請願名

国民健康保険の子どもにかかる均等割保険料（税）減免措置の導入を求める国への意見書の提出について



国民健康保険の子どもにかかる均等割の減免措置の導入を求める請願について

Q どういう請願なの？

A 社会保険は、被保険者の月額給与により保険料が決まり、扶養する人数が増えても変わりませんが、国民健康保険（国保）は、被保険者の所得計算（所得割）のほかに全員に賦課される均等割があり、所得がない扶養対象の子どもにも保険税がかかります。そのため、所得のない扶養の子どもにかかる均等割の保険税減免措置の導入を求める請願です。

全国の25の自治体で減免に向けて具体的な取組みがされ、国も昨年2月の国会で、安倍首相も「構造的な問題」として認めています。

この請願は環境福祉委員会へ付託され、審査の結果賛成多数で「採択すべき」となり、本会議で採択されました。